

## 第1回 アジア若手放射線研究者会合 ご案内

～長期的視点に立ったアジア地域の放射線科学研究基盤強化のための若手研究者の連携～

The First Meeting of Young Radiation Scientists in Asia (YRSA)

For the Establishment of Long Term Cooperative Relationship of Young Scientists toward Future Radiation Research in Asia.

日時：2005年11月16日(水)～17日(木)

会場：広島国際会議場(平和記念公園内)

使用言語：英語

(いずれも、第1回アジア放射線研究会議(ACRR)に同じ)

今年11月15～17日にかけて開催の放射線影響学会第48回大会、16、17日に開催の第1回アジア放射線研究会議(ACRR)に併設して、第1回アジア若手放射線研究者会合(YRSA)が開催されることとなりました。この会合は、第1回ACRR開催に際し、アジア各国、地域から少しでも多くの若手研究者が参加されることを願って、若手放射線生物学研究会有志をコアメンバーとして考案、企画したもので、日本学術振興会科学研究費補助金を受けて開催されるものです。海外からの参加者(合計で15～20名程度を予定)には、旅費、滞在費の援助を行います。概要は下記の他、ホームページに英語版が掲載されております(<http://eikyo48.umin.jp/acrr.yrsa.html>)。この会合を国際的、学際的に実りあるものにするために、是非とも、ご関連のアジア若手研究者に奮って応募されるようお知らせ頂くとともに、会合当日にも多数ご参加頂き、活発な討論を行って下さいますよう、心からお願い申し上げます。

趣旨：今日の医療において、放射線は各種の疾病診断や癌治療などにおいて極めて大きな役割を担っている。また、原子力発電は極めて重要なエネルギー源であり、放射線を利用した装置は様々な産業分野で幅広く用いられている。更に、これからの宇宙空間の開発と利用に伴い、人体が宇宙放射線にさらされる機会も増えてくると予想される。これらのことから、放射線の生物、とりわけ人体に対する影響を研究することの重要性は明白で、広く認められているが、例えば、日本における原爆影響研究に象徴されるように、科学的に信頼でき、

未来に生かすことができる結果が得られるまでには数十年あるいはそれ以上の長期間にわたる持続的・継続的研究が必要であることを忘れてはならない。これを考慮すると、放射線影響研究において長期的視点に立った研究基盤の強化、若手研究者の積極的関与と育成が不可欠であることは明らかである。

現在、他のアジア地域における放射線利用は日本と比べると限定的であるが、今後の更なる産業の発展、医療水準の向上とともに利用の拡大が考えられる。それに伴い、日本と類似した放射線に関する問題（放射線作業従事者の被ばく、医療被ばく、環境影響など）が生じる恐れがあり、アジア諸国における若手研究者の育成はまさしく急務である。また、それゆえにアジア研究者の連帯を高めることにより、北米、欧州に匹敵する世界の放射線影響研究の一大拠点となる潜在的可能性を有している。アジア地域で最も放射線研究が盛んに行われている日本には、これまでの研究成果を還元し、アジアにおける研究をリードし、次世代の研究者を育成していく責務がある。

本会合は、2005年11月16、17日に広島国際会議場にて開催される第1回アジア放射線研究会議(ACRR)を機に、アジア各国で放射線影響研究の将来を担う若手研究者が集い、1)各国の放射線利用と放射線科学研究の現状を相互理解することと、2)今後の国際研究協力と相互発展につながる人的基盤を築くことを目的とする。

会合内容：

- 1) 参加者研究発表（口頭およびポスター、一部 ACRR と共催）
- 2) 今後の国際研究連携、協力、人的交流推進に関する討議

参加者募集について：

この会合に際して、アジア各国、地域を代表する優れた若手参加者(delegate)を募集致します。代表参加者には、科学研究費の使用規定に従って、渡航費、滞在費の援助を行います(合計15~20名程度を予定)。

応募資格など：

- 1) 原則として40歳未満
- 2) ACRRに参加予定の(演題を登録されている)方
- 3) 今後長期的に、各国において放射線研究に従事、リードすることが期待される方

4) 放射線研究者の国内、国際ネットワーク構築を中心的に推進、あるいはこれに積極的にご協力頂ける方

応募方法：

E-mail(不可能な場合は郵送)にて、下記をお送り下さるようお願いいたします。

- 1) ACRR 登録演題要旨の写し(登録番号記載)
- 2) 研究略歴と生年／月
- 3) 推薦書(特に「応募資格など」の3)、4) について、自薦可)

締切：2005年7月15日(金)

注) 応募書類を受け取りましたら、その旨ご連絡致しますので、ご確認下さい。

応募、お問い合わせ

松本 義久 (研究代表者)

東京大学大学院医学系研究科附属疾患生命工学センター放射線研究領域

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

TEL. 03-5841-3505, 3012 FAX. 03-5841-3013

E-mail: yoshim@m.u-tokyo.ac.jp